


令和2年3月31日時点作成

[1] 基本情報

施設名称	北清掃工場	所管課	局	環境経済局	部	資源循環部	課	北清掃工場
開設年度	H3	施設外観						
所在地	相模原市緑区下九沢2074-2							
設置根拠	相模原市一般廃棄物処理施設の設置に関する条例							
設置目的	一般廃棄物の処分							
業務内容	一般廃棄物の破碎・焼却処理							
運営形態	直営	想定圏域	広域	施設分類	大分類	資源循環系施設		
開館(所・園)時間	午前8時30分～午前11時45分 午後1時～午後4時	更新目安			小分類	廃棄物処理施設		
休館(所・園)日	日曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	計画的・効率的な保全・改修・更新を実施しながら将来も維持していくが、更新の際は、将来の需要予測に基づく適正な施設規模について検討する					
交通	(バス停)北の丘センター							
来客用駐車場	21台							

[2] 土地の状況

敷地面積	22,957	m ²	土地保有状況	市保有	(備考)	
用途地域	指定なし		建ぺい率	50%	容積率	100%
					財産区分	行政財産

[3] 建物の構成

建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1 北清掃工場	単独	H3	29	24,424 m ²	SRC造	新耐	行政財産
複合等施設名							

[4] 防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	

[5] 施設の利用状況 (利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	平成30年度	令和元年度

[6] 職員の配置状況

配置職員数	53	人
うち常勤職員	24	人
うち再任用職員等	29	人
うち非常勤職員等	0	人

[7] 施設の運営・管理に関する年間コスト

支出 (千円)		平成30年度	令和元年度
支出合計		1,502,400	1,532,015
人件費		246,468	270,795
消耗品費		184,256	166,144
光熱水費		50,773	56,226
委託費		590,655	638,082
通信費		429	402
使用料・賃借料		22	22
施設修繕料		390,806	359,373
その他		38,991	40,971
事業運営費		0	0
指定管理者の支出		0	0

収入 (千円)		平成30年度	令和元年度
収入合計		646,834	651,791
使用料収入		0	0
利用料金収入		0	0
その他収入		646,834	651,791

指定管理料(参考) (千円)		平成30年度	令和元年度
指定管理料(参考)			


単位当たり年間コスト		平成30年度	令和元年度
利用者当たり支出(円/人)			
面積当たり支出(円/m ²)		61,513	62,725

[8] 特記欄

--

[1] 基本情報

令和2年3月31日時点作成

施設名称	津久井クリーンセンター	所管課	局	環境経済局	部	資源循環部	課	津久井クリーンセンター
開設年度	S36	施設外観						
所在地	相模原市緑区青山3385-2							
設置根拠	相模原市一般廃棄物処理施設の設置に関する条例							
設置目的	廃棄物の一時保管、し尿等の処理							
業務内容	一般廃棄物等を市内にある焼却施設へ運搬して焼却するまでの間、一時的に保管 市内全域のし尿・浄化槽汚泥等・ディスプレイ汚泥の処理							
運営形態	直営	想定圏域	広域	施設分類	大分類	資源循環系施設		
開館(所・園)時間	ごみの搬入時間:午前9時～正午、午後1時～4時 (注)粗大ごみは、正午～午後1時も搬入可	更新目安	計画的・効率的な保全・改修・更新を実施しながら将来も維持していくが、更新の際は、将来の需要予測に基づく適正な施設規模について検討をする					
休館(所・園)日	日曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)						
交通	(バス停)津久井クリーンセンター前							
来客用駐車場	17台							

[2] 土地の状況

敷地面積	36,776	m ²	土地保有状況	市保有	(備考)			
用途地域	指定なし		建ぺい率	50%	容積率	100%	財産区分	行政財産

[3] 建物の構成

建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1 津久井クリーンセンター	単独	H9-H27	23	4,865 m ²	鉄骨造	新耐	行政財産
複合等施設名							

[4] 防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	なし	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オストメイト、オムツ替えベッド
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

[5] 施設の利用状況 (利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	平成30年度	令和元年度

[6] 職員の配置状況

配置職員数	39	人
うち常勤職員	24	人
うち再任用職員等	15	人
うち非常勤職員等	0	人

[7] 施設の運営・管理に関する年間コスト

支出	平成30年度	令和元年度
支出合計	695,922	678,844
人件費	238,834	222,476
消耗品費	15,648	15,341
光熱水費	37,895	35,447
委託費	98,724	110,085
通信費	1,332	1,366
使用料・賃借料	6,649	6,670
施設修繕料	10,305	10,590
その他	2,273	2,732
事業運営費	284,263	274,136
指定管理者の支出	0	0

収入	平成30年度	令和元年度
収入合計	115,609	96,187
使用料収入	17	26
利用料金収入	0	0
その他収入	115,592	96,161

指定管理料(参考)	平成30年度	令和元年度


単位当たり年間コスト	平成30年度	令和元年度
利用者当たり支出(円/人)		
面積当たり支出(円/m ²)	143,042	139,532

[8] 特記欄

--

[1] 基本情報

令和2年3月31日時点作成

施設名称	南清掃工場	所管課	局	環境経済局	部	資源循環部	課	南清掃工場
開設年度	S55	施設外観						
所在地	相模原市南区麻溝台1524							
設置根拠	相模原市一般廃棄物処理施設の設置に関する条例							
設置目的	一般廃棄物の処分							
業務内容	一般廃棄物の破碎・焼却処理							
運営形態	直営	想定圏域	広域	施設分類	大分類	資源循環系施設		
開館(所・園)時間	午前8時30分～午前11時45分 午後1時～午後4時	更新目安			小分類	廃棄物処理施設		
休館(所・園)日	日曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	計画的・効率的な保全・改修・更新を実施しながら将来も維持していくが、更新の際は、将来の需要予測に基づく適正な施設規模について検討をする					
交通	(バス停)総合体育館前							
来客用駐車場	15台							

[2] 土地の状況

敷地面積	47,119	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)	複数施設で併用			
用途地域	準工業地域	建ぺい率	60	%	容積率	200	%	財産区分	行政財産

[3] 建物の構成

建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1 南清掃工場	併設	H21	11	23,644 ㎡	鉄骨造	新耐	行政財産
複合等施設名	麻溝台リサイクルスクエア、南部粗大ごみ受入施設、麻溝台環境事業所						

[4] 防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オストメイト、多機能ベッド
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	バリアフリー条例適合

[5] 施設の利用状況 (利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	平成30年度	令和元年度

[6] 職員の配置状況

配置職員数	38	人
うち常勤職員	22	人
うち再任用職員等	16	人
うち非常勤職員等	0	人

[7] 施設の運営・管理に関する年間コスト

支出	平成30年度	令和元年度
支出合計	1,816,726	1,970,655
人件費	200,760	212,506
消耗品費	282,173	317,790
光熱水費	45,543	46,774
委託費	582,334	586,601
通信費	287	346
使用料・賃借料	2,142	2,141
施設修繕料	631,099	725,503
その他	53,771	60,573
事業運営費	18,617	18,421
指定管理者の支出	0	0

収入	平成30年度	令和元年度
収入合計	1,188,049	1,208,754
使用料収入	0	0
利用料金収入	0	0
その他収入	1,188,049	1,208,754

指定管理料(参考)	平成30年度	令和元年度

単位当たり年間コスト	平成30年度	令和元年度
利用者当たり支出(円/人)		
面積当たり支出(円/㎡)	76,837	83,347

[8] 特記欄

電気、水道並びにガスは、NO571_麻溝台環境事業所、NO575_南部粗大ごみ受入施設並びにNO785_麻溝台リサイクルスクエアにも供給しているため、[7]施設の運営・管理に関する年間コスト(光熱水費)には、NO571_麻溝台環境事業所、NO575_南部粗大ごみ受入施設並びにNO785_麻溝台リサイクルスクエアを含む

令和2年3月31日時点作成

[1] 基本情報

施設名称	一般廃棄物最終処分場 (含浸出水処理施設)	所管課	局	環境経済局	部	資源循環部	課	南清掃工場
開設年度	S54	施設外観						
所在地	相模原市南区麻溝台3412							
設置根拠	相模原市一般廃棄物処理施設の設置に関する条例							
設置目的	焼却残渣、不燃物、汚泥等の処分							
業務内容	焼却残渣、不燃物、汚泥などを埋め立て及び浸出水の管理							
運営形態	直営	想定圏域	広域	施設分類	大分類	資源循環系施設		
開館(所・園)時間		更新目安		施設分類	小分類	廃棄物処理施設		
休館(所・園)日		施設配置の基本的な考え方 (施設分類ごと)	計画的・効率的な保全・改修・更新を実施しながら将来も維持していくが、更新の際は、将来の需要予測に基づく適正な施設規模について検討をする					
交通	(バス停)麻溝台公園前							
来客用駐車場	0台							

[2] 土地の状況

敷地面積	98,587	m ²	土地保有状況	市保有	(備考)	
用途地域	指定なし		建ぺい率	50%	容積率	80%
					財産区分	行政財産

[3] 建物の構成

建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積		構造	耐震化	財産区分
1 一般廃棄物最終処分場 (含浸出水処理施設)	単独	H26	6	698	m ²	R C造	新耐	行政財産
複合等施設名								

[4] 防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	なし	多機能トイレ	なし
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

[5] 施設の利用状況 (利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	平成30年度	令和元年度

[6] 職員の配置状況

配置職員数	9	人
うち常勤職員	7	人
うち再任用職員等	2	人
うち非常勤職員等	0	人

[7] 施設の運営・管理に関する年間コスト

支出 (千円)		平成30年度	令和元年度
支出合計		125,248	129,081
人件費		56,054	55,843
消耗品費		10,065	10,442
光熱水費		30,851	32,033
委託費		9,946	11,937
維持管理費		39	36
通信費		39	36
使用料・賃借料		7,598	10,501
施設修繕料		4,958	2,455
その他		3,466	3,448
事業運営費		2,271	2,386
指定管理者の支出		0	0

収入 (千円)

収入 (千円)		平成30年度	令和元年度
収入合計		0	0
使用料収入		0	0
利用料金収入		0	0
その他収入		0	0

指定管理料(参考) (千円)		平成30年度	令和元年度
指定管理料(参考)			

単位当たり年間コスト


単位当たり年間コスト		平成30年度	令和元年度
利用者当たり支出(円/人)			
面積当たり支出(円/m ²)		179,390	184,880

[8] 特記欄

--

[1] 基本情報

令和2年3月31日時点作成

施設名称	橋本台環境事業所	所管課	局	環境経済局	部	資源循環部	課	橋本台環境事業所
開設年度	H5	施設外観						
所在地	相模原市緑区橋本台2-14-23							
設置根拠	相模原市行政組織及び事務分掌規則							
設置目的	ごみを収集するための拠点であり、収集運搬業務のほか、集積場所の位置の相談、分別の啓発活動を行う							
業務内容	一般ごみの収集業務							
運営形態	直営	想定圏域	広域	施設分類	大分類	資源循環系施設		
開館(所・園)時間	午前8時30分～午後5時	更新目安			小分類	その他資源循環系施設		
休館(所・園)日	日曜日 年末年始(12/31～1/3)	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	ごみの減量化・資源化等による収集量の変化や民間委託など収集運搬体制の見直しにより、施設の集約化や規模の見直しを検討する					
交通	(バス停)北の丘センター							
来客用駐車場	8台							

[2] 土地の状況

敷地面積	10,253	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)	
用途地域	工業専用地域	建ぺい率	60	%	容積率	200 %
					財産区分	行政財産

[3] 建物の構成

建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1 橋本台環境事業所	単独	H4	28	1,956 ㎡	鉄骨造	新耐	行政財産
複合等施設名							

[4] 防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	なし	多機能トイレ	なし
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

[5] 施設の利用状況 (利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	平成30年度	令和元年度

[6] 職員の配置状況

配置職員数	73	人
うち常勤職員	68	人
うち再任用職員等	2	人
うち非常勤職員等	3	人

[7] 施設の運営・管理に関する年間コスト

支出	平成30年度	令和元年度
支出合計	612,026	693,871
人件費	458,691	478,990
消耗品費	302	250
光熱水費	3,643	3,657
委託費	6,337	6,295
通信費	216	245
使用料・賃借料	0	22
施設修繕料	1,443	7,326
その他	675	316
事業運営費	140,719	196,769
指定管理者の支出	0	0

収入	平成30年度	令和元年度
収入合計	393	437
使用料収入	22	26
利用料金収入	0	0
その他収入	371	411

指定管理料(参考)	平成30年度	令和元年度


単位当たり年間コスト	平成30年度	令和元年度
利用者当たり支出(円/人)		
面積当たり支出(円/㎡)	312,932	354,780

[8] 特記欄

--

[1] 基本情報

令和2年3月31日時点作成

施設名称	橋本台リサイクルスクエア	所管課	局	環境経済局	部	資源循環部	課	資源循環推進課
開設年度	H18	施設外観						
所在地	相模原市緑区下九沢2084-3							
設置根拠	相模原市立リサイクルスクエア条例							
設置目的	家庭から排出された資源の再利用等を促進 一般廃棄物の減量化、一般廃棄物の減量等に 関する情報を提供、一般廃棄物の減量等に 係る市民の意識の啓発							
業務内容	ごみの減量化・資源化のための普及啓発 リユース家具の展示と譲渡							
運営形態	直営	想定圏域	広域	施設分類	大分類	資源循環系施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後5時 (家具の申込と資源の持込は午後4時まで)	更新目安			小分類	その他資源循環系施設		
休館(所・園)日	年末年始	施設配置の 基本的な考え方 (施設分類ごと)	サービス提供を継続することを基本に、更新の際は、需要見込みに基づ く適正な施設規模とし、清掃工場など関連する既存施設の余剰スペース の活用について検討する					
交通	(バス停)北の丘センター							
来客用駐車場	22台							

[2] 土地の状況

敷地面積	3,787	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)			
用途地域	指定なし		建ぺい率	50%	容積率	100%	財産区分	行政財産

[3] 建物の構成

建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1 橋本台リサイクルスクエア	併設	H17	15	664 ㎡	鉄骨造	新耐	行政財産
複合等施設名	北部粗大ごみ受入施設						

[4] 防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、ベビーシート
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	災害時機能として、講習室を相模原北警察署に貸出

[5] 施設の利用状況 (利用状況分類: 貸室有り施設(時間貸し))

	平成30年度	令和元年度
年間開館日数(日)	359	360
年間利用者数(人)	533	257
一日平均利用者数(人)	1	1
施設内貸室数	1	1
年間総貸室可能時間数	2,334	2,340
年間総貸室利用時間数	1,531	1,530
貸室稼働率	65.6%	65.4%

[6] 職員の配置状況

配置職員数	3	人
うち常勤職員	0	人
うち再任用職員等	2	人
うち非常勤職員等	1	人

[7] 施設の運営・管理に関する年間コスト

支出	平成30年度	令和元年度
支出合計	16,450	16,073
人件費	8,546	8,510
消耗品費	36	35
光熱水費	1,593	1,518
委託費	2,759	1,905
通信費	40	98
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	507	854
その他	0	0
事業運営費	2,970	3,154
指定管理者の支出	0	0

収入	平成30年度	令和元年度
収入合計	492	474
使用料収入	0	0
利用料金収入	0	0
その他収入	492	474

指定管理料(参考)	平成30年度	令和元年度

単位当たり年間コスト	平成30年度	令和元年度
利用者当たり支出(円/人)	30,864	62,543
面積当たり支出(円/㎡)	24,761	24,194

[8] 特記欄

--

[1] 基本情報

令和2年3月31日時点作成

施設名称	北部粗大ごみ受入施設	所管課	局	環境経済局	部	資源循環部	課	北清掃工場
開設年度	H16	施設外観						
所在地	相模原市緑区下九沢2083-1							
設置根拠	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 相模原市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等の推進に関する条例							
設置目的	一般廃棄物の処分							
業務内容	粗大ごみの受入れ							
運営形態	直営	想定圏域	広域	施設分類	大分類	資源循環系施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後4時	更新目安			小分類	その他資源循環系施設		
休館(所・園)日	日曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方 (施設分類ごと)	サービス提供を継続することを基本に、更新の際は、需要見込みに基づく適正な施設規模とし、清掃工場など関連する既存施設の余剰スペースの活用について検討する。					
交通	(バス停)北の丘センター							
来客用駐車場	20台							

[2] 土地の状況

敷地面積	4,395	m ²	土地保有状況	市保有	(備考)	
用途地域	指定なし		建ぺい率	50%	容積率	100%
					財産区分	行政財産

[3] 建物の構成

建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1 北部粗大ごみ受入施設	単独	H16	16	992 m ²	軽量鉄骨造	新耐	行政財産
複合等施設名							

[4] 防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	なし
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	
エレベーター		(備考)		補足事項	

[5] 施設の利用状況 (利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	平成30年度	令和元年度

[6] 職員の配置状況

配置職員数	12	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	11	人
うち非常勤職員等	0	人

[7] 施設の運営・管理に関する年間コスト

支出		(千円)	
	平成30年度	令和元年度	
支出合計	135,523	140,907	
人件費	41,972	42,114	
消耗品費	9	10	
光熱水費	733	719	
委託費	5,248	5,577	
通信費	83	78	
使用料・賃借料	14	14	
施設修繕料	328	58	
その他	87,136	92,337	
事業運営費	0	0	
指定管理者の支出	0	0	

収入		(千円)	
	平成30年度	令和元年度	
収入合計	38,783	40,648	
使用料収入	0	0	
利用料金収入	0	0	
その他収入	38,783	40,648	
指定管理料(参考)			(千円)
	平成30年度	令和元年度	

単位当たり年間コスト		(千円)	
	平成30年度	令和元年度	
利用者当たり支出(円/人)			
面積当たり支出(円/m ²)	136,685	142,115	

[8] 特記欄

--

[1] 基本情報

令和2年3月31日時点作成

施設名称	南部粗大ごみ受入施設	所管課	局	環境経済局	部	資源循環部	課	南清掃工場
開設年度	H29	施設外観						
所在地	相模原市南区麻溝台1524-1							
設置根拠	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 相模原市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等の推進に関する条例							
設置目的	一般廃棄物の処分							
業務内容	粗大ごみの受入れ							
運営形態	直営	想定圏域	広域	施設分類	大分類	資源循環系施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後4時	更新目安			小分類	その他資源循環系施設		
休館(所・園)日	日曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	サービス提供を継続することを基本に、更新の際は、需要見込みに基づく適正な施設規模とし、清掃工場など関連する既存施設の余剰スペースの活用について検討する					
交通	(バス停)総合体育館前							
来客用駐車場	24台							

[2] 土地の状況

敷地面積		㎡	土地保有状況		(備考)	NO570_南清掃工場を参照		
用途地域			建ぺい率	%	容積率	%	財産区分	

[3] 建物の構成

建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1 南部粗大ごみ受入施設	併設	H28	4	1,115 ㎡	鉄骨造	新耐	行政財産
複合等施設名	南清掃工場、麻溝台リサイクルスクエア、麻溝台環境事業所						

[4] 防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オストメイト、オムツ替えベッド
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	バリアフリー条例適合

[5] 施設の利用状況 (利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	平成30年度	令和元年度

[6] 職員の配置状況

配置職員数	8	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	7	人
うち非常勤職員等	0	人

[7] 施設の運営・管理に関する年間コスト

支出	平成30年度	令和元年度
支出合計	85,025	76,613
人件費	43,480	33,551
消耗品費	29	25
光熱水費	0	0
委託費	5,267	5,864
通信費	79	71
使用料・賃借料	340	352
施設修繕料	200	100
その他	0	0
事業運営費	35,630	36,652
指定管理者の支出	0	0

収入	平成30年度	令和元年度
収入合計	45,931	51,994
使用料収入	0	0
利用料金収入	0	0
その他収入	45,931	51,994

指定管理料(参考)	平成30年度	令和元年度

単位当たり年間コスト	平成30年度	令和元年度
利用者当たり支出(円/人)		
面積当たり支出(円/㎡)	76,268	68,722

[8] 特記欄

[7] 施設の運営・管理に関する年間コスト 光熱水費については、供給を受けるNO570_南清掃工場に含む
--

令和2年3月31日時点作成

[1] 基本情報

施設名称	麻溝台環境事業所	所管課	局	環境経済局	部	資源循環部	課	麻溝台環境事業所
開設年度	H17	施設外観						
所在地	相模原市南区麻溝台1524-1							
設置根拠	相模原市行政組織及び事務分掌規則							
設置目的	ごみを収集するための拠点であり、収集運搬業務のほか、集積場所の位置の相談、分別の啓発活動を行う							
業務内容	一般ごみの収集業務							
運営形態	直営	想定圏域	広域	施設分類	大分類	資源循環系施設		
開館(所・園)時間	午前8時30分～午後5時	更新目安			小分類	その他資源循環系施設		
休館(所・園)日	日曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	ごみの減量化・資源化等による収集量の変化や民間委託など収集運搬体制の見直しにより、施設の集約化や規模の見直しを検討する					
交通	(バス停)総合体育館前							
来客用駐車場	7台							

[2] 土地の状況

敷地面積		㎡	土地保有状況		(備考)	NO570_南清掃工場を参照		
用途地域			建ぺい率	%	容積率	%	財産区分	

[3] 建物の構成

	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	麻溝台環境事業所	併設	H17	15	1,912 ㎡	鉄骨造	新耐	行政財産
	複合等施設名	南清掃工場、麻溝台リサイクルスクエア、南部粗大ごみ受入施設						

[4] 防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	なし
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

[5] 施設の利用状況 (利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	平成30年度	令和元年度

[6] 職員の配置状況

配置職員数	66	人
うち常勤職員	64	人
うち再任用職員等	2	人
うち非常勤職員等	0	人

[7] 施設の運営・管理に関する年間コスト

支出	平成30年度	令和元年度
支出合計	637,966	620,906
人件費	498,829	448,537
消耗品費	179	186
光熱水費		
委託費	4,701	4,399
通信費	247	256
使用料・賃借料	29	29
施設修繕料	594	523
その他	0	0
事業運営費	133,387	166,976
指定管理者の支出	0	0

収入	平成30年度	令和元年度
収入合計	22	115
使用料収入	0	0
利用料金収入	0	0
その他収入	22	115

指定管理料(参考)	平成30年度	令和元年度


単位当たり年間コスト	平成30年度	令和元年度
利用者当たり支出(円/人)		
面積当たり支出(円/㎡)	333,664	324,742

[8] 特記欄

- [1] 基本情報中、休所日の年末年始の期間について、令和元年度は、12月31日から1月2日まで
- [7] 施設の運営・管理に関する年間コスト 光熱水費については、供給を受けるNO570_南清掃工場に含む

[1] 基本情報

令和2年3月31日時点作成

施設名称	麻溝台リサイクルスクエア	所管課	局	環境経済局	部	資源循環部	課	資源循環推進課
開設年度	H29	施設外観						
所在地	相模原市南区麻溝台1524-1							
設置根拠	相模原市立リサイクルスクエア条例							
設置目的	家庭から排出された資源の再利用等を促進 一般廃棄物の減量化、一般廃棄物の減量等に 関する情報を提供、一般廃棄物の減量等に 係る市民の意識の啓発							
業務内容	ごみの減量化・資源化のための普及啓発 リユース家具の展示と譲渡							
運営形態	直営	想定圏域	広域	施設分類	大分類	資源循環系施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後5時 (家具の申込と資源の持込は午後4時まで)	更新目安			小分類	その他資源循環系施設		
休館(所・園)日	年末年始等	施設配置の 基本的な考え方 (施設分類ごと)	サービス提供を継続することを基本に、更新の際は、需要見込みに基づ く適正な施設規模とし、清掃工場など関連する既存施設の余剰スペース の活用について検討する					
交通	(バス停)総合体育館前							
来客用駐車場	21台							

[2] 土地の状況

敷地面積		m ²	土地保有状況		(備考)	NO.570南清掃工場を参照		
用途地域			建ぺい率	%	容積率	%	財産区分	

[3] 建物の構成

建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1 麻溝台リサイクルスクエア	併設	H28	4	805 m ²	鉄骨造	新耐	行政財産
複合等施設名	南清掃工場、南部粗大ごみ受入施設、麻溝台環境事業所						

[4] 防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オストメイト、ベビーシート
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

[5] 施設の利用状況 (利用状況分類: 貸室有り施設(時間貸し))

	平成30年度	令和元年度
年間開館日数(日)	358	359
年間利用者数(人)	431	416
一日平均利用者数(人)	1	1
施設内貸室数	2	2
年間総貸室可能時間数	4,654	4,667
年間総貸室利用時間数	3,059	3,063
貸室稼働率	65.7%	65.6%

[6] 職員の配置状況

配置職員数	3	人
うち常勤職員	0	人
うち再任用職員等	2	人
うち非常勤職員等	1	人

[7] 施設の運営・管理に関する年間コスト

支出	平成30年度	令和元年度
支出合計	13,486	14,061
人件費	8,546	8,904
消耗品費	42	40
光熱水費		
委託費	1,863	1,873
通信費	41	82
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	0	0
その他	0	0
事業運営費	2,994	3,162
指定管理者の支出	0	0

収入	平成30年度	令和元年度
収入合計	354	373
使用料収入	0	0
利用料金収入	0	0
その他収入	354	373

指定管理料(参考)	平成30年度	令和元年度


単位当たり年間コスト	平成30年度	令和元年度
利用者当たり支出(円/人)	31,290	33,801
面積当たり支出(円/m ²)	16,744	17,459

[8] 特記欄

[7] 施設の運営・管理に関する年間コスト 光熱水費については、供給を受けるNO570_南清掃工場に含む

[1] 基本情報

令和2年3月31日時点作成

施設名称	相模台収集事務所	所管課	局	環境経済局	部	資源循環部	課	相模台収集事務所
開設年度	S58	施設外観						
所在地	相模原市南区麻溝台3-5-20							
設置根拠	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第4条、第6条の2 相模原市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等の推進に関する条例							
設置目的	し尿や浄化槽汚泥の収集運搬拠点施設							
業務内容	し尿・浄化槽汚泥の収集、運搬 処理手数料の賦課徴収							
運営形態	直営	想定圏域	広域	施設分類	大分類	資源循環系施設		
開館(所・園)時間	午前8時30分～午後5時	更新目安	2期	小分類	その他資源循環系施設			
休館(所・園)日	土日、祝祭日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方 (施設分類ごと)	ごみの減量化・資源化等による収集量の変化や民間委託など収集運搬体制の見直しにより、施設の集約化や規模の見直しを検討する					
交通	(バス停)大野台入口							
来客用駐車場	3台							

[2] 土地の状況

敷地面積	2,895	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)			
用途地域	指定なし		建ぺい率	50%	容積率	100%	財産区分	行政財産

[3] 建物の構成

建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1 相模台収集事務所	単独	S47-S56	48	1,834 ㎡	鉄骨造	済	行政財産
複合等施設名							

[4] 防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	なし	多機能トイレ	なし
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

[5] 施設の利用状況 (利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	平成30年度	令和元年度

[6] 職員の配置状況

配置職員数	22	人
うち常勤職員	20	人
うち再任用職員等	2	人
うち非常勤職員等	0	人

[7] 施設の運営・管理に関する年間コスト

支出	平成30年度	令和元年度
支出合計	156,792	150,802
人件費	132,156	143,737
消耗品費	138	67
光熱水費	1,822	1,514
委託費	2,426	2,434
通信費	239	254
使用料・賃借料	14	14
施設修繕料	8,008	1,100
その他	20	28
事業運営費	11,970	1,654
指定管理者の支出	0	0

収入	平成30年度	令和元年度
収入合計	35,381	34,932
使用料収入	0	0
利用料金収入	0	0
その他収入	35,381	34,932

指定管理料(参考)	平成30年度	令和元年度

単位当たり年間コスト	平成30年度	令和元年度
利用者当たり支出(円/人)		
面積当たり支出(円/㎡)	85,473	82,207

[8] 特記欄

--